(様式第一号)								
その他工作物・	土木工事	等の記載	找例	届出書		届出日当	令和○年 ○月	ОВ
厚木	知事	殿	17.7	注者名。法人の均 記入します。	場合は法人名と代			
フ! 発注者又は自主施エ	がナー・	マキュマは本口					マルマル	
完任有 又は日土旭ユ	(郵便		- スは名称及び代 - 8511		等号 046	<u> </u>	5 - 2430	
住所 (転居予定先)	所 <u>厚木市中町3</u> (郵便:		_) 電話者	\$号			
	折			,				
建設工事に係る資材	の再資源化等に	関する法律	第10条第1項⊄	規定により、下記	己のとおり届け出	はます。		
1. 工事の概要			記					
	○宅地分譲造成	工事						
②工事の場所 厚		-17				-		
③工事の種類及び規 □建築物に係る解係			田之	似此米		工事分争员	末面積の合計 _	m²
□建築物に係る新領			·			='	ド面積の合計 <u></u>	
□建築物に係る新領	ミ工事等であって	新築又は増				<u>-</u>	_	
該	当工事の□にチェ	ックします。	用途	、階数	·	、請負代金		万円
■建築物以外のもの ④請負・自主施工の別				請負代金 該当区分の口		<u>万円</u>		
2-1. 元請業者(請負								
フリカ・ナ				アツギマルマル				
①氏名(法人にあって(郵便番号 24	は商号又は名利 3 - 0018			株	投 (代厚木 ○(5 - 2433			
②住所 <u>厚木市中</u> ③許可番号(登録番号 ■建設業の場合		00					_	
建設業許可	神奈川県	□ 大臣	■ 知事	<u>(特-〇〇)</u>	0000	号	(<u>土木</u> 工事業)	
主任技術者(監理 □解体工事業の場合			厚木。	太郎	_			
解体工事業登録	-	知事	号					
技術管理者氏名			=					
2-2. 下請業者(元請: ※下請業者の記載に								
フリカ'ナ ①氏名(法人にあって	は商号又は名利	「及び代表者	音の氏名)	アツギマルマル (株)厚木〇〇工	ュウムテン アツギ 务店 (代厚木 (
(郵便番号 <mark>24</mark>	3 - 0018) 電話者	番号 046	- 22	5 — 2435			
②住所 <u>厚木市中</u> ③許可番号(登録番号 ■建設業の場合		00					_	
建設業許可	神奈川県	□ 大臣	■ 知事	(特-00)	0000	号	(<u>土木</u> 工事業)	
主任技術者(監理 □解体工事業の場			厚木(00	_			
解体工事業登録		知事	号					
技術管理者氏名			_					
3. 対象建設工事の元記 (請負契約によらない	いで自ら施工する	場合は記載	战不要)					
令和○4	手 〇月 〇日	元訓	情業者から土木: 「、書面で説明を	エ事等の計画内容 受けた日を記入し	『等につ 』ます。			
4. 分別解体等の計画管 建築物に係る解体 建築物に係る新築 建築物以外のもの により記載すること。	工事については 工事等について に係る解体工事	は別表2 又は新築工 、着手日・完	了日の工期など	、作業内容と	(届出) 前まで があり	情手予定日は着手7日は一十年7日は一十年7日は一十年7日は一十年7日である。)及で、一十年7日である。		

5. 工程の概要 別紙のとおり (工事着手予定日) 令和○年 (工事完了予定日)

その他工作物・土木工事等の記載例

	別表3 (A4)										
	解体工事の場合にチェックします。 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等										
+ /+ L+>7 T	分別解体等の計画等										
主体となる工事の種類を		物の構造 □(事のみ)	プププラファート造 □その他())								
チェックします。			築工事 □維持・修繕工事 □解体工事								
当てはまるも のがなければ			気 □水道 □ガス □下水道 □鉄道 □電話の他(宅地造成工事)								
その他に記入します。(例:携		建設資材の種類 ■コ	ノクリート ■コンクリート及び鉄から成る建設資材 スファルト・コンクリート ■木材								
帯基地局=電		工作物の状況 築年	築年数年その他(
話)	工作物に関する調本の	周辺状況 周辺	フ値(辺にある施設 ■住宅 □商								
	する調査の 結果		□病院 □その他	1 ()						
	715213		地境界との最短距離 約 <u> </u> D他(<mark>県道上交通量多し、</mark>								
	-	-ر ۷	工作物に関する調査の	耳着手前に実施する措置の内容 「おきない」							
維持・修繕や	-	作業場所作業	工下初に関する嗣 <u>国で</u> 業場所 □十分 ■不十分	接地を借用							
解体工事の場			つ他(工作機械の置き場がな	■道道	路上用許可 路使用許可						
合で、既存部	-		プ他(エTF機械の直さ場かる 害物 □有() ■無	K • /	通整理員常駐						
分の特定建設 資材に付着物		前面	面道路の幅員 約 <u>12</u> m	□敷釒	鉄板設置により工事用道路 確保						
がある場合に	\ [その	学路 ■有 □無 D他()	·							
記入します。	物に関	特定建設資材 □ オ への付着物(解	有(□飛散性石綿(吹付け石綿 含有吹付けロックウール		スベストの適正処理 官庁届出済						
	結果及	休•維持•修繕	□非飛散性石綿(石綿含有								
	事着手前に実施する措	工事のみ) 	床タイル 等) □その他(無								
維持・修繕や解 体工事の場合	置の内容	■	<u>票</u> 有(□飛散性石綿(鉄骨等に吹	マ付けら ロアン	マベストの適正処理						
で、特定建設資		(特定建設資材 に付着していな	れた石綿、石綿を含有する ・保温材・耐火被覆材 等	1ン類の適正処理							
材にあたらない		い、解体・維持	□非飛散性石綿(屋根材・ 装材・石綿含有ビニール	宮庁届出済							
箇所から有害 物質が出る場		修繕時に発生する有害物質)	表例・14冊2号にニールル □フロン類使用機器(業務月 業務用冷凍冷蔵機器等)								
合、その他工事			□その他())							
の実施に必要 な内容を記入し		近隣への対策状況 ■工	無 □事内容等説明済み □着手前に	二説明予定							
ます。	工程	工程	作業内	•	分別解体等の方法 (解体工事のみ)						
	<u></u> ①仮設		仮設工事 ■有 □無	□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用							
	の作②土工		土工事 ■有 □無	土工事 ■有 □無							
	業 ③基礎		基礎工事 □有 ■無		□ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業						
	容		本体構造の工事 ■有	□無	□ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業						
	び 解 ⑤本体付	属品	 本体付属品の工事 □	□ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業							
	体 方 ⑥その他		 その他の工事 ■有 □]無	□ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業						
	法(自費工事	<mark>・市道掘削あり)</mark> の工程の順序		- ,- , ,,							
		の工程の順序 体工事のみ)	□上の工程における⑤→④→③の順序□その他()その他の場合の理由()								
	工作物に用いられた建設資材の の見込み(解体工事のみ)										
	成 特定建設資	タ(解体工事のみ) 材廃棄物の種類ごとの量 と工事)並びに特定建設	<u>.</u>	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)						
	物維持・修繕コ	れる工作物の部分(新築 L事のみ)及び特定建設	・ ■コンクリート塊	<u> </u>	まれる部分(注) □① ■② □③ ■④						
	発 材廃棄物の生 の部分(維持	発生が見込まれる工作物 持・修繕・解体工事のみ)	■アスファルト・コンクリート塊								
	見込		■建設発生木材		□⑤ ■⑥ □① ■② □③ ■④						
	量 (注) ①仮設	②土工 ③基礎 ④本体	 構造 ⑤本体付属品 ⑥その他	1トン	□5 □6						
	備考(備考構	i考(備考欄には、工区を設定する場合や、その他工事に関する事項について記入します。)									